



一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第77号
令和7年10月6日発行
TEL 43-2024 FAX 43-2025
E-mail: itijo-e@fukui-city.ed.jp

学校保健委員会へのご協力ありがとうございました

学校保健委員会とは

学校保健委員会は、児童生徒の健康を守り育てるために、学校全体で保健活動を推進する大切な組織です。文部科学省では、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの心身の健康保持と安全な学校生活の確保を目的として位置づけています。

委員会の構成と役割

委員会には、校長、養護教諭、学校医・歯科医・薬剤師のほか、教職員、PTA代表、地域の保健関係者などが参加します。主な活動内容は以下のとおりです。

『健康診断の結果を受けて対応の検討』『保健教育の計画』『学校環境の衛生管理』など

学校保健委員会の歴史と一乗小学校での取り組み

学校保健委員会の歴史は古く、昭和24年(1949年)に文部省の試案をもとに設置が始まり、昭和33年(1958年)の学校保健法施行により、全国の学校で正式に導入されました。一乗小学校では、昭和28年にはすでに開催されており、地域に根ざした健康づくりの取り組みが長年にわたって続けられています。

現在の位置づけ

現在では、年2回以上の開催が推奨されており、学校保健安全法の理念を具体的に実現する場として、児童生徒の健やかな成長を支える重要な役割を担っています。



この度の学校保健委員会には、お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。また、振り返りシートへの感想記入もありがとうございました。子どもたちに食の大切さについて少しでも考えてもらいたく、今回の内容で実施しました。食についての取組はご家庭のご理解・ご協力がより大切ですので、前回の学校だよりや今後配付予定の保健だより、給食だよりをご覧くださいと思います。よろしくお願いします。

マシュマロ お帰り～♡



9月24日にマシュマロが帰ってきました。少し大きくなったようですが、体重は里帰りしている間に増えたそうです。マシュマロのお家をのぞき込むと、ハウスから出てきて近寄ってきます。人なつっこくなった感じがします。ホームステイでお世話になりますが、よろしくお願いします。

もう1つお知らせですが、9月28日に坂井市にある福井県畜産試験場で行われた動物愛護フェスティバルでかがやき委員会1号が作った「マシュマロ新聞」(模造紙なんと3枚分!)が掲示されました。子どもたちのアイデアとマシュマロを大好きな気持ちが込められた力作です。これからもマシュマロを大事にお世話してほしいと思います。



3・4年生 川の学習②

川の学習2回目が行われ、前回と同じく県環境アドバイザーの方から教わりました。一乗谷川で生息する生き物調査を行いました。川にはいろんな種類の生き物がたくさん暮らしていました。今回の調査も含めて川の学習で学んだことをまとめたいです。今度は森に行って、森の学習を行います。がんばります。



大桑小学校交流活動

10月1日に岐阜県より山県市立大桑小学校の4・5・6年生、22名が一乗小を訪れました。朝7時半頃に大桑を出発し、バスで片道3時間ほどをかけて来てくれました。最初は一乗谷朝倉氏遺跡博物館で一乗小5・6年生といっしょに館内を見学しました。博物館の職員の方より説明を丁寧に受け、シシカゲからも歓迎を受けました。



博物館3周年記念ガチャ



職員さんからの説明



シシカゲのお出迎え



シシカゲと記念撮影



1・3・4年生のお出迎え☺



スポーツ交流フライングディスク



スポーツ交流会モルック



スポーツ交流会ポッチャ



学校では全校で昼食をとり、昼休みにはスポーツ交流会で楽しく活動しました。その後は、復原町並に行き、5・6年生のガイドを聞きながら遺跡の見学を行いました。今年初めてのガイドでしたが、以前、ガイド講習会で学んだことを活かしていました。

《交流活動を終えて ～大桑小からの感想～》

↑↑ 朝倉ガイド

一乗小の子どもたちのはつらつとしたガイドやスポーツ交流会の司会・進行の姿にすがすがしい気持ちになるのと同時に、大変感動しました。とても素敵でした。そして、先日のオンライン交流会の時以上に、一乗小の子どもたちの話し方や人との接し方等に刺激を受け、学ぶことがとても多かったです。このように素晴らしい一乗小とつながりができていることを誇りに思いました。



←← 手をふって大桑小とお別れ

..... 切り取り

学校へのご意見やご感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→

年 名前

(無記名でも構いません)

